

北海道のまちづくりと地域振興： 真狩村を事例に

人口2081人の真狩村。この真狩村では、人口が2000人を切らないまちづくりを目標に、転入者増加や出生率上昇を促進するため、働く場の確保や子育て支援にも力を注いでいる。本セミナーでは、真狩村に焦点を当て、講師の地域おこし協力隊の経験にも触れ、真狩村などの北海道の小規模自治体のまちづくりと地域振興を一緒に考えていきたい。

講師：大町 徹 真狩村・村議会議員

【講師プロフィール】

1982年大阪生まれ、奈良県育ち。山梨県日本航空高校卒業後、大阪産業大学（交通機械工学科）に進学。卒業後はスノーボード中心の生活をスタート。2016年真狩村地域おこし協力隊として北海道へ移住。任期終了後、真狩村議会議員選挙へ出馬し当選。現在は議員（3年目）& 移動販売（たこやき）& ニセコ花園リゾート（パークディガー）として生活する。



日時：12月23日（木）17:30～19:00
場所：北大文系共同講義棟 5番教室
（Zoomによるオンライン参加も可）

■聴講について

このセミナーは、ハイブリッド式で行います。対面・オンラインともに事前登録をお願いします。なお、このセミナーへのご参加は北海道大学内の教員・学生の方々に限定されていますことをご了承ください。

■参加申し込みについて

参加希望者は、公共政策大学院WEBサイトもしくは右下QRコードより「事前登録フォーム」にアクセスのうえ、①お名前、②メールアドレス、③ご所属先など必要事項を登録ください。追って、オンライン接続情報をご案内します。**※ 登録〆切:12月21日(火) ※**

